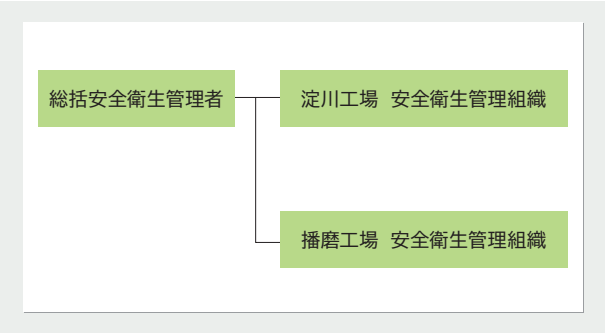
関連するSDGs
3 すべての人に健康と福祉を

労働安全衛生・物流安全

当社は、安全は企業活動の根幹をなすものと考えており、「安全をすべてに優先させる」ことを掲げる経営方針の基にグループ会社や工事会社も含めたグループ全体で災害の撲滅に努めております。当社は、生産本部担当役員統括の下、各工場に安全衛生組織をおいて、安全・衛生活動に取組んでおります。各工場で共有すべき事項については、迅速に水平展開を図るなど工場間で連携した取組みを推進しています。



主な取組み

当社は、リスクアセスメント（化学物質を含む）活動、危険予知活動、ヒヤリハット活動に注力しており、安全診断、安全表彰制度、新IT活動を通して労働災害防止の取組みを推進しています。また、2015年より転倒防止対策を継続して実施するとともに、住友化学グループの安全基本ルール（グラウンドルール）の徹底を図っております。

また、近年問題となっております職場における熱中症対策の強化につきましても、様々な対策を講じながら発生の予防、職場環境の改善に努めております。

安全性評価ステップ

当社は、火災、爆発、有害物質の漏洩等の保安事故の未然防止を図るとともに、自然災害発生時の被害を最小に抑え従業員と地域社会の安全を守るために、研究開発から工業化の各ステップにおいて、より安全な製造設備・プロセスとなるように安全性評価・検討会を実施し、必要な対策を取っております。

HAZOPプロセス安全監査 ▶ 対策の実施 ▶ 試製造着手検討会 ▶ 試製造 ▶ 試製造成果検討会 ▶ 本格製造

保安防災教育・訓練

当社は、事故・災害が発生した場合を想定し、救命救急講演会や防災訓練を毎年実施しています。事故・災害発生を想定した模擬訓練においては、問題点を抽出・改善策を検討することでPDCAサイクルを回しております。また、高所作業における事故を未然に防ぐため、淀川・播磨各工場において安全帯特別教育を毎年実施しています。


淀川工場での模擬訓練




播磨工場での模擬訓練